

安全の為に必ずお守りください

警告

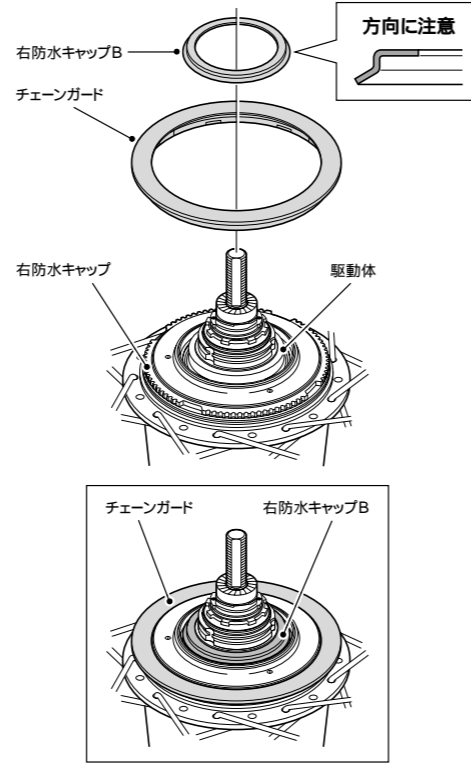
- フレームにハブを取付けるときは、所定の回り止めワッシャーを必ず左右に取付け、ハブナットを規定トルクで確実に締付けて固定してください。回り止めワッシャーを片側だけ取付けなかったり、ハブナットの締付けが不完全であると、回り止めワッシャーが外れてハブ軸が回転し、カセットジョイントが回り、不意にハンドルが変速ケーブルで引張られて回る等、重大事故につながるもとになります。
- 製品を取付ける時は、必ず取扱説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトまたはナット等が緩んだり、製品が破損すると、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 乗車前に車輪が固定されていることを確認してください。転倒して大怪我をすることがあります。
- 取扱説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

使用上の注意

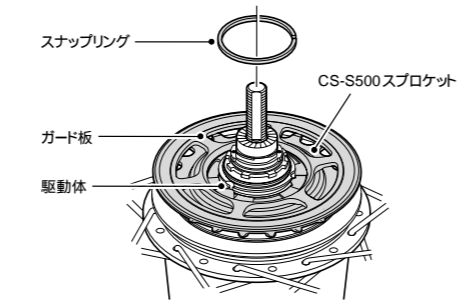
- ペダルを踏みながら変速ができますが、変速したあとで確実な変速動作のため、ハブ内部の爪とラチェットの間でまれに音が発生する場合があります。
- 8段ハブには変速をサポートする機構が内蔵されており、変速時にサポート機構が働いた場合、音や振動が発生します。またギアの位置によって、変速の感触が違つ場合があります。ギア位置が5, 6, 7, 8速のときにクランクを反対にまわしたり、自転車をうしろに押した場面にも音が発生します。これらの現象は、いずれも内装変速構造によるものであり、内部の故障ではありません。
- CJ-8S20カセットジョイントには、16T ~ 23Tまでのスプロケットをご使用ください。
- チェーンテンショナーを使用する場合は、専用のCS-S500チェーンガード付スプロケットの18Tまたは20Tをご使用ください。それ以外のもを使用すると、チェーン落ちする可能性があります。
- 製品の性能を維持するために、使用開始から2年間に一度(頻繁に乗車される場合は5,000kmごと)を目安に、自転車購入店もしくはプロショップで、内部のグリスアップなどのメンテナンスを推奨します。またメンテナンスの際は、シマノ内装ハブ専用グリスまたは、オイルキットを推奨します。専用グリス・オイルキットを使用されない場合、変速機が正常に作動しない等のトラブルの原因となる可能性があります。
- ギアは定期的な中性洗剤で洗浄し注油してください。また、チェーンの中性洗剤での洗浄及び注油も、ギア及びチェーンの寿命を伸ばすのに効果があります。
- チェーン飛びが発生ようになった場合は、ギアとチェーンを交換してください。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。
- 取扱い方法または調整方法について疑問のある方は、購入された販売店にご相談ください。

CS-S500チェーンガード付スプロケットの取付け

1. チェーンガードをハブ本体の右防水キャップに取付け、次に右防水キャップBを駆動体に取り付けます。

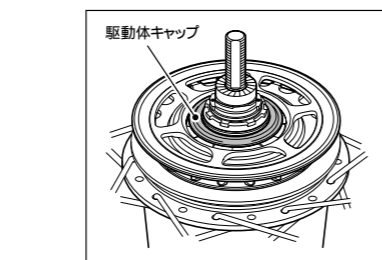
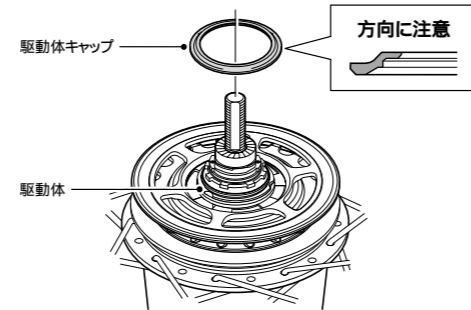


2. ガード板を外側にして、CS-S500スプロケットをハブ本体右側の駆動体に取り付け、スナプリングで固定します。

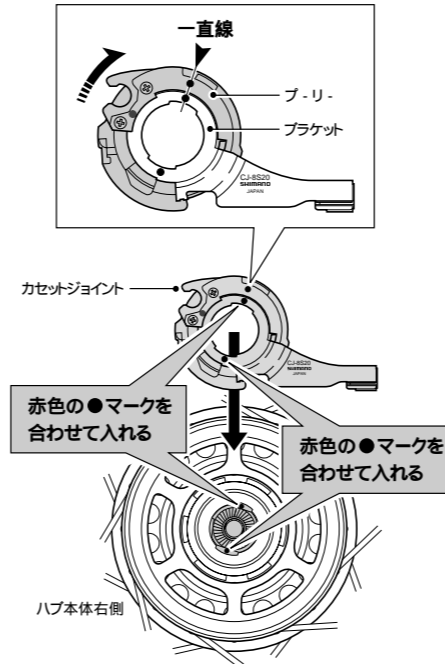


カセットジョイントのハブへの取付け

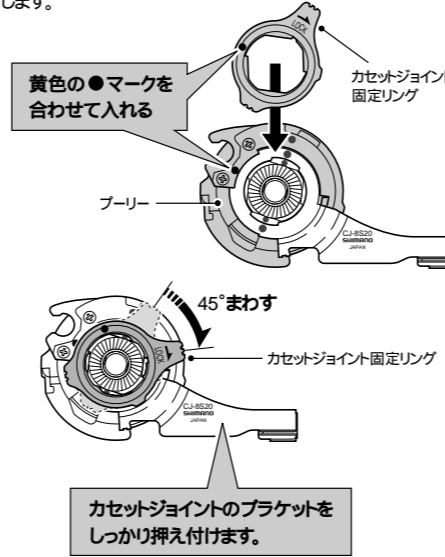
1. 駆動体キャップをハブ本体右側の駆動体に取り付けます。



2. カセットジョイントのプリーを矢印の方向に回し、プリーとブラケットの●マーク(赤色)を一致させた状態で、カセットジョイントの●マーク(赤色)をハブ本体右側の●マーク(赤色)に合わせてセットします。



3. カセットジョイント固定リングで、カセットジョイントをハブ本体に固定します。カセットジョイント固定リングの取付けは、黄色の●マークをカセットジョイントのプリーの黄色の●マークに合わせて入れ、カセットジョイント固定リングを45°時計方向に回します。

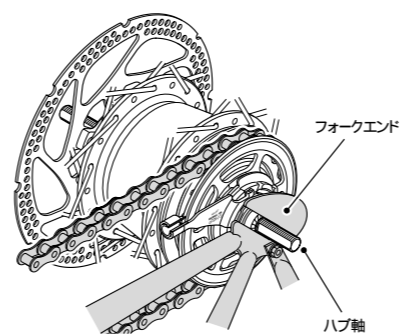


ハブのフレームへの取付け

チェーンテンショナーを使用する場合と使用しない場合のハブのフレームへの取付け方法は同じです。

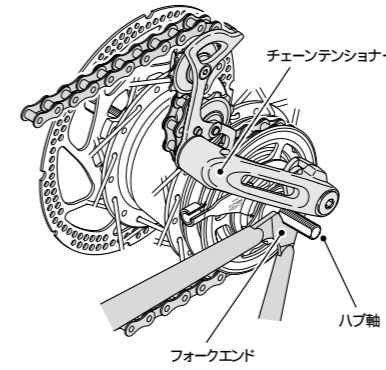
1. チェーンをスプロケットに掛け、ハブ軸をフォークエンドにセットします。

チェーンテンショナーを使用しない場合

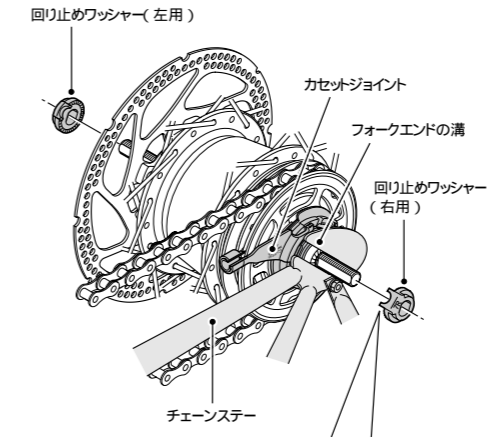


チェーンテンショナーを使用する場合

チェーンテンショナーを使用するときは、CT-S500チェーンテンショナーに添付されている取扱い説明書をお読みください。



2. ハブ軸の右側と左側に回り止めワッシャーをセットします。このとき、フォークエンドの溝に、回り止めワッシャーの突起部が入るように、カセットジョイントを回し、チェーンステアとほぼ平行に取付けます。



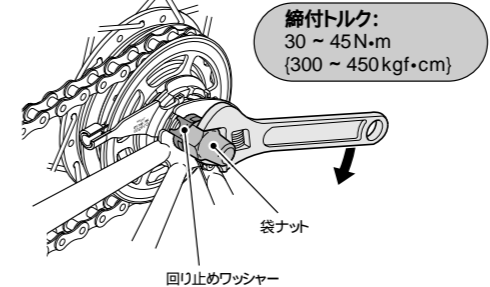
- 回り止めワッシャーは、フォークエンドの形状にあったものをご使用ください。なお回り止めワッシャーには、それぞれ右用と左用があります。

フォークエンド	回り止めワッシャー		
	右用	左用	サイズ
逆爪	5R/イエロー	5L/ブルー	$\theta \leq 20^\circ$
	7R/ブラック	7L/グレー	$\theta \leq 38^\circ$
正爪	6R/シルバー	6L/ホワイト	$\theta = 0^\circ$
正爪(全ケース)	5R/イエロー	5L/ブルー	$\theta = 0^\circ$
ストレートドロップ	8R/ブルー	8L/グリーン	$\theta = 60^\circ \sim 90^\circ$

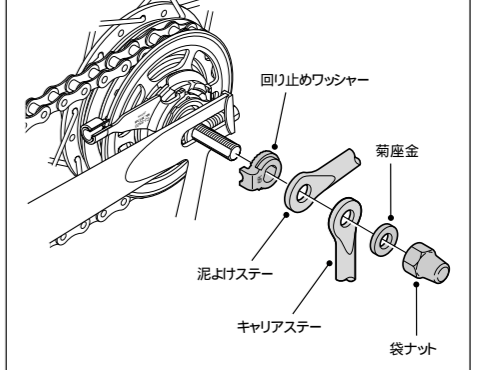


- 突起部をフォークエンド側にセットします。
- 突起部をフォークエンドの溝に確実に入るように、ハブ軸の前側または後側に入れます。

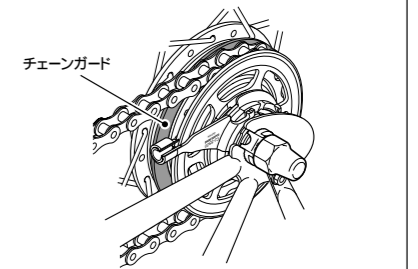
3. チェーンのたるみをとり、車輪をフレームに袋ナットで確実に固定します。



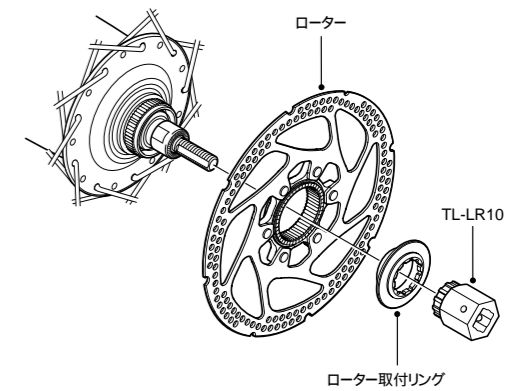
ご注意:
ハブ軸に泥よけナステー等を取付けるときは、下図の順にセットします。



ご注意:
ハブのフレームへの取付け時に、チェーンガードが外れる可能性がありますので、チェーンガードが確実に取付けられていることを確認してください。取付けが不完全な場合は、音鳴りすることがあります。



ローターの取付け



締付トルク:
40N・m (400kgf・cm)

SI-37N0A-001

SG-S501
CS-S500
CJ-8S20

インター8
ディスクブレーキ用ハブ
チェーンガード付
スプロケット
カセットジョイント

ご使用方法

ブレーキ及びシフティングレバーに添付されている取扱い説明書も合わせてよくお読みください。

この取扱説明書は、ご購入された自転車に装着されているシマノ製自転車部品の取扱い方法を説明しています。ご購入された自転車及びシマノ製自転車部品以外に関するご質問は、ご購入先または自転車製造元へのお問い合わせをおすすめいたします。